



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 株式会社 鳥羽洋行  
 コード番号 7472 URL <http://www.toba.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鳥羽 重良

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松永 健一

TEL 03-3944-4031

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,921	32.1	864	86.1	920	82.2	632	86.8
29年3月期第2四半期	10,536	1.1	464	16.0	505	15.2	338	12.5

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 957百万円 (286.9%) 29年3月期第2四半期 247百万円 (12.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	146.68	
29年3月期第2四半期	78.57	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	25,079	15,729	62.7
29年3月期	21,994	15,046	68.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 15,729百万円 29年3月期 15,046百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		65.00	65.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	14.9	1,580	50.5	1,680	45.6	1,100	43.7	255.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	5,000,000 株	29年3月期	5,000,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	682,876 株	29年3月期	686,298 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	4,315,226 株	29年3月期2Q	4,311,921 株

(注)「従業員向け株式交付信託」が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年11月20日にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済を概観しますと、米国経済は好調な労働市場と住宅市場に支えられて堅実な成長が続いており、欧州経済も英国の減速感はあるもののユーロ圏全体としては内需主導の景気拡大が続いております。また、中国をはじめとする新興国経済も、世界経済の好循環に支えられて緩やかな成長を維持しております。

一方、わが国経済は世界経済の拡大を背景とした外需に加えて、個人消費を中心とした内需にも後押しされて拡大傾向が続いております。

このような経済状況の中で、当社グループは国内外を問わず普及が続くスマートフォンやタブレット端末に関連する得意先、IoT（モノのインターネット）化推進のための需要が好調な半導体・半導体製造装置に関連する得意先、及びASV（先進安全自動車）普及のための技術開発が進む自動車・車載部品に関連する得意先を中心に積極的な販売展開を行ってまいりました。

以上の結果、売上高は139億21百万円(前年同四半期比32.1%増)、営業利益は8億64百万円(前年同四半期比86.1%増)、経常利益は9億20百万円(前年同四半期比82.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億32百万円(前年同四半期比86.8%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末比5.7ポイント減の62.7%となりました。

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して30億85百万円(14.0%)増の250億79百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末比21億24百万円(11.7%)増の202億65百万円となりましたが、受取手形及び売掛金の増加(17億65百万円)、電子記録債権の増加(8億94百万円)と現金及び預金の減少(5億94百万円)が主な要因となっております。

固定資産は、前連結会計年度末比9億60百万円(24.9%)増の48億14百万円となりましたが、投資その他の資産の増加(9億81百万円)が主な要因となっております。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して24億2百万円(34.6%)増の93億50百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末比22億67百万円(34.3%)増の88億79百万円となりましたが、支払手形及び買掛金の増加(6億56百万円)、電子記録債務の増加(10億13百万円)、短期借入金の増加(3億71百万円)が主な要因となっております。

固定負債は、前連結会計年度末比1億34百万円(40.0%)増の4億71百万円であり、特記すべき事項はありません。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上(6億32百万円)による増加や、前期決算の剰余金の配当(2億81百万円)による減少などにより、前連結会計年度末と比べ6億82百万円(4.5%)増の157億29百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、83億31百万円と前連結会計年度末に比べ94百万円(1.1%)の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、減少した資金は、6億87百万円となりました。資金の主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益の計上(9億20百万円)や仕入債務の増加(16億57百万円)であり、資金の主な減少要因は、売上債権の増加(26億54百万円)や法人税等の支払(1億39百万円)であります。

なお、前年同四半期につきましては、税金等調整前四半期純利益の計上(5億4百万円)や売上債権の減少(13億63百万円)などの資金の増加要因と、仕入債務の減少(7億65百万円)や法人税等の支払(2億87百万円)などの資金の減少要因があったため、6億49百万円の資金流入でありました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により得られた資金は、5億9百万円となりました。資金の主な増加要因は、定期預金の払戻による収入(5億円)であります。

なお、前年同四半期につきましては、無形固定資産の取得による支出(11百万円)などの資金の減少要因があったため、26百万円の資金流出でありました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は、85百万円となりました。資金の主な増加要因は短期借入金(3億67百万円)であり、資金の主な減少要因は、配当金の支払額(2億81百万円)であります。

なお、前年同四半期につきましては、配当金の支払額(4億33百万円)などの資金の減少要因があったため、3億64百万円の資金流出でありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年10月23日付の当社「業績予想の修正に関するお知らせ」において発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,426,745	8,831,915
受取手形及び売掛金	7,063,415	8,828,843
電子記録債権	1,397,936	2,292,293
商品	110,686	173,355
その他	143,004	140,071
貸倒引当金	△865	△947
流動資産合計	18,140,922	20,265,532
固定資産		
有形固定資産	1,889,183	1,882,801
無形固定資産	62,880	48,028
投資その他の資産	1,901,350	2,883,252
固定資産合計	3,853,415	4,814,082
資産合計	21,994,337	25,079,615
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,678,763	4,335,533
電子記録債務	2,494,555	3,508,181
短期借入金	-	371,925
未払法人税等	154,211	310,297
引当金	156,789	130,000
その他	127,047	223,390
流動負債合計	6,611,367	8,879,327
固定負債		
引当金	28,323	25,161
その他	308,292	446,031
固定負債合計	336,615	471,192
負債合計	6,947,983	9,350,519
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,148,000	1,148,000
資本剰余金	1,097,245	1,097,245
利益剰余金	13,457,651	13,808,958
自己株式	△1,246,446	△1,239,428
株主資本合計	14,456,449	14,814,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	514,582	844,995
為替換算調整勘定	75,321	69,325
その他の包括利益累計額合計	589,904	914,320
純資産合計	15,046,354	15,729,095
負債純資産合計	21,994,337	25,079,615

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	10,536,023	13,921,021
売上原価	9,009,573	11,962,743
売上総利益	1,526,449	1,958,277
販売費及び一般管理費	1,062,122	1,094,021
営業利益	464,327	864,255
営業外収益		
受取利息	6,175	2,091
受取配当金	13,293	16,597
仕入割引	24,571	30,590
その他	6,973	10,738
営業外収益合計	51,013	60,018
営業外費用		
支払利息	-	2,405
売上割引	1,167	832
為替差損	8,453	-
その他	216	168
営業外費用合計	9,838	3,406
経常利益	505,502	920,867
特別損失		
投資有価証券評価損	752	-
特別損失合計	752	-
税金等調整前四半期純利益	504,750	920,867
法人税、住民税及び事業税	157,899	298,350
法人税等調整額	8,051	△10,435
法人税等合計	165,950	287,915
四半期純利益	338,799	632,952
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	338,799	632,952

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	338,799	632,952
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,039	330,412
為替換算調整勘定	△66,288	△5,996
その他の包括利益合計	△91,328	324,416
四半期包括利益	247,470	957,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247,470	957,368
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	504,750	920,867
減価償却費	32,228	40,737
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△899	81
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,000	△789
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,000	△26,000
株式給付引当金の増減額(△は減少)	7,758	△3,161
受取利息及び受取配当金	△19,468	△18,688
支払利息	15	2,405
投資有価証券評価損益(△は益)	752	-
売上債権の増減額(△は増加)	1,363,513	△2,654,131
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,060	△62,591
仕入債務の増減額(△は減少)	△765,549	1,657,002
その他	△154,408	△422,326
小計	915,633	△566,596
利息及び配当金の受取額	21,388	19,708
利息の支払額	△15	△1,021
法人税等の支払額	△287,766	△139,446
営業活動によるキャッシュ・フロー	649,239	△687,354
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△500
定期預金の払戻による収入	-	500,500
有形固定資産の取得による支出	△9,633	△10,134
無形固定資産の取得による支出	△11,213	-
投資有価証券の取得による支出	△5,574	△6,424
関係会社貸付金の回収による収入	-	26,240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,422	509,681
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	68,320	367,650
自己株式の取得による支出	-	△172
配当金の支払額	△433,300	△281,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364,980	85,832
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26,069	△2,988
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	231,766	△94,829
現金及び現金同等物の期首残高	7,352,933	8,426,244
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,584,700	8,331,415

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

該当事項はありません。